

# 株主の皆様へ

## 第47期第2四半期 (2023年3月1日~2023年8月31日)の事業の状況

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。第47期第2四半期までの概況についてご報告申し上げます。

当期は物価上昇に伴う消費マインドの冷え込みなどに起因した客数の減少が続く中、PB商品の開発強化と積極販売の実施や、日用消耗品など売れ筋商品の価格強化に取り組むと共に、当社の強みであるPRO業態を積極的に展開していくことで、既存店を含め順調に売上高を伸ばすことができいております。また、本年6月には、九州地盤のホームセンターと食品スーパーを展開している「ホームインブルーメントひろせ」を子会社化し、事業規模も継続して拡大していております。

結果としましては、コーナングループ連結で、売上高は2,301億13百万円(前年同期比7.4%増、計画比3.7%増)、売上総利益は868億82百万円(同7.0%増、同2.5%増)、営業利益は156億28百万円(同15.8%増、同11.6%増)、経常利益は149億59百万円(同16.9%増、同15.1%増)、四半期純利益は102億53百万円(同20.3%増、同20.6%増)となり、3期ぶりに増収増益となりました。また、先行きに関しましては、為替相場における円安の進行や、今冬の暖冬予想など不透明な状況が予測されますが、「ホームインブルーメントひろせ」の子会社化に伴う上乘せ分を考慮し、今期の業績予想は上方修正させていただきました。

新規出店につきましては、ホームセンターを4店舗、コーナンPROを4店舗、建デポを3店舗、コーナンベトナムを2店舗の計13店舗をオープンしたため、当第2四半期末時点のグループ店舗数は581店舗となりました。

また、当期は企業価値の向上に向け、第3次中期経営計画の最終年度である2025年度にROE10.0%の実現を目指し、事業戦略としてPRO事業の強化やM&A戦略の実行をはじめとする成長戦略の実行や、財務戦略として、株主還元強化、成長投資とのバランスを意識したキャッシュアロケーションの実行などに取り組んでおります。また、非財務戦略として、CO<sub>2</sub>排出量削減などのサステナビリティへの取り組みや、デジタル人材研修をはじめとする人



代表取締役社長 足田 直太郎

的資本投資にも積極的に取り組んでおります。こうした取り組みを通じて、ステークホルダーの皆様の期待に応え、持続的な成長と中長期的な企業価値向上を実現してまいります。

### 株主還元の実践

当社は、財務戦略の中でも特に株主の皆様に対する利益の還元を経営上の重要課題の一つとして位置づけ、業績の見通し、事業活動への投資、財務健全性などを総合的に判断しながら、長期にわたって安定した配当を実施することを基本方針としております。この方針のもと、当期の1株当たり中間配当は、4月に公表した通り、前期末より2円増配し47円といたしました。期末配当につきましては更に1円増配の48円を予定し、年間の配当額は、前期より5円増配の95円の予定とさせていただきます。これにより10期連続の増配となる予定です。また、自己株式の取得におきましても、公表通り8月末時点で、約30億円、846,000株(自己株除く発行済株式数の2.77%)の取得を行いました。これにより、今期、総還元性向は43.8%、DOE(株主資本配当率)は1.92%となる見込みです。株主還元の目標としましては、第3次中期経営計画期間中(2021-2025)において、総還元性向30%以上、DOE2.0%を目指してまいります。引き続き、投資計画および財務の健全性維持などを総合的に勘案して利益還元を継続してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き絶大なるご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

## 第3次中期経営計画(2021-2025)

### ~ずっと大好きや!!コーナン~ これからもあなたにぴったり

当社は、長期ビジョン「New Stage 2025」の実現に向け、2021年4月に「第3次中期経営計画~ずっと大好きや!!コーナン~ これからもあなたにぴったり」を公表しました。当中期経営計画の目指す姿である誰からも愛される存在で「日本を代表する住まいと暮らしの総合企業」を実現するために、売上規模の拡大と高収益を継続して追求すると共に、財務体質も更に強化してまいります。

数値目標 (2025年度)	売上高 <b>5,000億円</b>	経常利益 <b>310億円</b>	当期利益 <b>195億円</b>
	ROE <b>10.0%</b>	総還元性向 <b>30%以上</b>	DOE <b>2.0%</b>

### 《5つの重点戦略の取組状況について》

- 1 PB商品開発戦略**  
⇒ペット・園芸・レジャー・PRO商材等重点カテゴリの開発強化
- 2 店舗デジタル化戦略**  
⇒コーナンeショップ及びコーナンアプリのリニューアル
- 3 店舗業務効率化戦略**  
⇒次世代POSレジシステム及び次世代スマートフォン型ハンディ導入完了
- 4 フォーマット戦略**  
⇒都市型店舗及びPRO+HCのハイブリッド(一体型)店舗の出店
- 5 人材戦略**  
⇒新人事制度及びタレントマネジメントシステムの導入



■ティピー型 猫用つめみがき



■ハイブリッド店舗「名谷店」

### 《企業価値向上に向けた取り組み》

$$\text{PBR(株価純資産倍率)} = \text{PER(株価収益率)} \times \text{ROE(自己資本利益率)}$$

⇒ 中計最終年度(2025年度) ROE10.0%を目標とし、企業価値向上(PBR1倍超過)を実現

	2021年度 (実績)	2022年度 (実績)	2023年度 (見込み※)	2025年度 (中計最終年度目標)
ROE	11.3%	9.1%	9.0%	10.0%
ROIC	6.1%	5.0%	4.1%	6.5%

※修正予算ベース

